

# 厚生ライフ通信

【ショートステイ鳴見台・居宅介護支援事業所・有料老人ホーム】  
〒851-2215 長崎市鳴見台1丁目28-11  
TEL 095-850-3342 FAX 095-850-6605

【デイサービスセンター鳴見ヶ丘・グループホーム鳴見ヶ丘】  
〒851-2214  
長崎市鳴見町368  
TEL 095-840-1888 FAX 095-840-1887

## デイサービス鳴見ヶ丘

4/20, 21 四本堂公園



毎年4月は四本堂公園できれいな景色を眺めながらお弁当を食べます。大自然に咲くたくさんのお花を眺めたり、ブランコに乗って音を思い出したりと楽しんでいます。

誕生日会



4月はプリンアラモード、5月はお好み焼きを作りました。一人一人独自のおやつを作られ、楽しんでいます。

### ★レクリエーション★



砂絵



書道



ぬり絵

懐かしい砂絵や10種類以上の花のぬり絵など、皆さん色々挑戦されており、書道は6/1から始まる生きがい作品展に出展します。



まちがい探し

5/1 時津久留里ダムにて



5月のゴールデンウィークに時津久留里ダムのこのぼりを見に行きました。風が無かったので、このぼりに勢いがなく残念でしたが、

5/2 ブックカラオケ



今日は、女性だけでブックカラオケを楽しみました。ふるさとや、青い山脈、瀬戸の花嫁...元気の歌声が流れていました。

○内部研修予定  
6/19 業務改善検討会...今まで提出した業務改善について再度見直しを行い、現在も改善されているか確認。また、改善できていないものは再度周知徹底を行う。  
6月予定...防火避難訓練

○レクリエーション予定  
6/1, 2 長崎県美術館へ生きがい作品展の見学  
6/5, 6 野外レク(大村公園、菖蒲見物)  
6/7 風船バレー大会  
6/9 ジェンガ早積み大会  
6/12 輸入レビンゴ大会  
6/14~16 誕生日会、おやつレク(フレンチトースト)  
6/18 カラオケ大会  
6/20 風船野球大会  
6/22 パートゴルフ大会  
6/24 スゴロク大会  
6/26~28 野外レク(時津)手工芸作品表彰

○内部研修内容  
4月28日 病院受診時の対応  
5月1日 地震訓練  
6月予定 食中毒について

○レクリエーション予定  
6月 あぐりの丘へ(バラ園見物) 県民の森へ(あじさい見物) 誕生日会・おやつレク

4/11 桜の里へお花見へ行きました!



到着まで皆でお話しながらドライブ中!



満開でとてもきれいでした!! すぐに散ってしまうのが寂しいですね。皆さんでいただきました。あんなの甘さに癒されます!

### メニュー紹介

6/1 昼食



- ・赤飯
- ・魚のしょうが煮
- ・さつま芋サラダ
- ・茶碗蒸し
- ・清汁
- ・フルーツ(パイナップル)

### ボランティア清掃



5/28、鳴見台の地域清掃に参加致しました。

4/14 なるみ台薬局 薬剤師による講習会



## 職員勉強会

職員勉強会を定期的に行き、職員の知識・技術・法令遵守の向上に努めています。第4金曜日は各部署より業務改善報告を行っております。最近の内容は...  
3月10日「事例を通じたサービス計画の立て方について」長崎女子短期大学非常勤講師井手口先生より  
3月24日「交通安全勉強会」保険会社より「生活相談員業務」  
4月14日「高齢者にとっての薬の役割」なるみ台薬局 古木先生より  
4月28日「個人情報の守秘義務について」「入浴、清拭」  
5月12日「経営理念、会社概要、業務管理体制、職員評価」「排泄介助」  
5月26日「ショートステイの責任者業務」「介護技術:ベッドからの全介助自立支援」

### ～勉強会内容紹介～

#### ①高齢者にとっての薬の役割

4/14になるみ台薬局の薬剤師古木先生より講習会を開きました。その中で職員から出た質問の一部をご紹介します。

- Q.「風邪薬が1日分余ったのは、また風邪になった時に服用しても良いのか?」  
A.「服用することは可能ではあるが、ずっとおいておくと薬の効果が落ちてしまう。保管方法として、高齢者の方は冷蔵庫に入れておく方が多いが、湿気呼び込むことになるので、室温で、缶の中や引き出しに入れて置くのが良い。密閉できるジップロックだとおおい。」  
Q.「嚥下状態が悪い方で、カプセルを処方されている場合、カプセルを開けて服用しても良いのか?」  
A.「薬の種類にもよりますが、カプセルで飲めない方は出して服用しても構わない。ただし、薬によっては腸でカプセルが溶けず、胃に溜まるものもあるので、わからない場合は薬局へお問い合わせください。」



#### ②事例を通じたサービス計画の立て方について

3/10に長崎女子短期大学非常勤講師の井手口先生より、講習会を開きました。内容を一部ご紹介致します。  
○介護における自立支援とは...  
残された能力を活用することである。例えば、方麻痺の方なら、もう片方は使うことができるのに、単純にお世話をしてしまうところまで介助してしまう。介助とは、できない部分をどうしていくのか考えることが重要である。できない部分を増やすと、廃用症候群の原因になる。  
○作業ではなく、介護のプロになる。  
ある施設で食事介助を利用者様3名に対して1名のスタッフが行って、利用者様に上手に食べさせていたが、まるで作業をしているようだった。利用者様の立場になって、作業のプロにならないようにすること。  
○ケアプランの役割とは...  
サービス計画を立てるときは、利用者様のアセスメント(情報収集)で本人ができること、できないことの留意点を取る。介護職員の中には自分のやっていることに対しての「根拠」が言えない人が多い。どうして行うのかの根拠は、ケアプランに書いてあるので、ケアプランを見てから介護を行ってほしい。ケアプラン実施後は、評価が必要となる。(アセスメント→ケアプラン→実施→評価が介護過程の流れ)

## グループホーム鳴見ヶ丘

鳴見ヶ丘中庭でお花見



4月の晴れた日、中庭の桜の下で、グループホームのお花見会を催しました。スタッフ手作りのお弁当を広げ、「おいしいね」「おしか〜」と春の一日を楽しんでおりました。最後にスタッフも一緒にハイポーズ!!